

1. 基本情報

渡航先国名・地域名 (☆)	カナダ・北米
滞在都市 (☆)	バンクーバー
留学先大学等名 (☆)	ブリティッシュ・コロンビア大学
留学先での所属学部/研究科 (☆)	Sauder School of Business
留学先で主に使用した言語	英語
渡航先への入国日 (☆)	2016年 9月 2日
渡航先からの出国日 (☆)	2016年 5月 1日
渡航先国での滞在期間 (☆)	8ヶ月
同伴者の有無・続柄・年齢等	無し
その他	

2. 留学先の大学に関する情報

2. 1 授業に関する情報

履修科目名称	Managerial Economics
履修期間	秋学期
授業時間 (○分×△回)	90分×24回
授業形態 (講義・セミナー)	講義
取得単位数	3
履修科目名称	Introduction to Marketing
履修期間	秋学期
授業時間 (○分×△回)	90分×26回
授業形態 (講義・セミナー)	講義
取得単位数	3
履修科目名称	Investment Theory
履修期間	秋学期
授業時間 (○分×△回)	90分×26回
授業形態 (講義・セミナー)	講義
取得単位数	3
履修科目名称	Business Writing
履修期間	秋学期
授業時間 (○分×△回)	90分×23回
授業形態 (講義・セミナー)	セミナー
取得単位数	3

大阪大学経済学研究科/経済学部
部局間協定校派遣生の海外留学体験談

履修科目名称	Principles of Organizational Behavior
履修期間	春学期
授業時間 (○分×△回)	180分×13回
授業形態 (講義・セミナー)	講義
取得単位数	3
履修科目名称	Intermediate Microeconomics Analysis
履修期間	春学期
授業時間 (○分×△回)	60分×15回□80分×30回
授業形態 (講義・セミナー)	講義・セミナー
取得単位数	5
履修科目名称	Economic History of Modern Europe
履修期間	春学期
授業時間 (○分×△回)	60分×45回
授業形態 (講義・セミナー)	講義
取得単位数	4
履修科目名称	Topics in Macroeconomics
履修期間	春学期
授業時間 (○分×△回)	90分×30回
授業形態 (講義・セミナー)	講義・セミナー
取得単位数	4
履修科目名称	
履修期間	
授業時間 (○分×△回)	
授業形態 (義・セミナー)	
取得単位数	
履修科目名称	
履修期間	
授業時間 (○分×△回)	
授業形態 (講義・セミナー)	
取得単位数	
留学生 (日本人) の割合	50% (4%)
成績評価の方法 (試験・課題の数や分量等)	試験、課題、授業中の発言、グループワークなど (当然授業によります)
履修科目の制限等 (あれば)	学部間交換留学で行くと、優先的にビジネススクールの授業が取れます。学校間で行くと、それら commerce の履修制限があるようです。

(英語圏以外の場合) 英語の使用頻度、英語での授業 科目の充実度等について	
語学に関するサポート(特別授業、 チューター、エッセイライティングに関するサ ポート等)	様々なサポートの制度はありました。ビジネススクールで は、予約をすれば先生などがライティングを丁寧に見てくれ る制度がありました。他学部にもあったはずですが。
授業内での留学生に対するサポ ート等	特にありません。
その他	

2. 2 福利厚生に関する情報

大学内での福利厚生施設(生 協・購買・食堂)について	大学内にスタバ、バーガー屋さん、ピザ屋さんなどがありま す。味は美味しいとは言えませんが、アクセスが良いのでお 昼はそこで買う人も多いです。
図書館について	8 つほどあります。色々なところを試して、自分のお気に入り 図書館を決めると良いかと思います。試験期間は 24 時間 空くところもあります。
保健センター等の有無	付属の医学部にて、色々見てもらえるようです。
クラブ・サークル等について	たくさんあります。
留学生へのサポート	International House という呼ばれるサポート事務所がキャン パス内にあり、そこへ行けば様々なことを手伝ってもらえ るようです。
オリエンテーション等学校主 催の行事について	初めに、交換留学生全体の集まりがあります。そこでピザや 保険などの話を聞きます。
現地の学生との交流について	たくさん機会があります。
他の留学生との交流について	たくさん機会があります。
学外での活動について(地域コ ミュニティー活動等)	ダウンタウンまで足を運べば、様々な活動をしている団体も あると思います。
長期休暇中の過ごし方	旅行に行く人が多いです。
その他	

3. ビザ・入国・渡航直後の手続きに関する情報

ビザの種類(☆)	学生ビザ
ビザの取得手続きについて(申請 方法、申請から取得までの所要 期間等)(☆)	カナダ移民局に申請してとります。半年以上前には取得する 方が良いかと思います。
利用航空会社	Air Canada

入国の際の現地空港名	YVR
空港から滞在先への移動について（交通手段や所要時間）	バス
入国審査について（提示した書類、審査官からの質問等）	特に困ることはなかったです。 仮ビザのようなものをカナダの空港に着いた際に、本物のしっかりした紙に書かれたものに交換してもらう必要があります。
渡航後の手続き（在留届の提出、外国人登録等）	他国と同様だと思います。
その他	

4. 金銭に関する情報

奨学金の受給	有
奨学金名	トビタテ!留学 Japan
奨学金月額受給額（円）	16万円
入国時に用意した金額	30万円
クレジットカードについて（カード会社名・日常の利便性）	VISA/MasterCard
留学中に利用した銀行名	Scotia Bank
現地での銀行口座開設について（開設の有無・手続き等）	開設した。印鑑は必要ない。パスポート、学生証、ビザなどがあればその日にすぐ開設することができました。
デビットカードの使用について	使えます。
日本からの送金方法について	銀行間でゆうちょから送りましたが、もう少し率の良い方法があると思います。
1ヶ月の生活費（目安）	10万円弱
その他	

5. 暮らしに関する情報

5. 1 住居に関する情報

住居の種類（学生寮（一人部屋・二人部屋）・アパート等）	寮（一人部屋）
家賃	10万円弱
住居を探した方法・時期	半年前？
荷物の運搬方法 （ハンドキャリー、国際宅配便（会社名、プランも）等）	スーツケース
その他	

5. 2 食生活についての情報

普段の食事(自炊・食事つき学生寮等)	外食、自炊、友人とシェア。
1ヶ月の食費	5万円
その他	

5. 3 その他日常生活に関する情報

電話について	契約しました。プリペイドもある模様。
インターネットについて (Wi-Fi 環境等)	キャンパス内はだいたいwifi通ってます。
コンピュータについて	
郵便について	高いです。
交通機関について	Compass cardというバンクーバーのバスやメトロが乗り放題のカードを大学に買わされます。バンクーバーは基本的にバスでの移動です。よく遅れます。
治安について	UBCがある西側は最もよく、東に行くほど悪くなる傾向にあると言われています。China townが最も悪く、ジャンキーな感じがプンプン臭います。
保険について	大学に色々指示されます。
医療機関・薬について	キャンパス内にあります。
気候と服装について	冬は寒いです。キャンパスには雪が降らないと聞いていましたが、私が行った年はよく降りました。なぜか女性はみなヨガパンツを履いています。黒い服装が多いです。小雨がよく降るので、良いレインコートがあれば重宝するかと思います。
普段の買い物について	キャンパス内で生活できます。キャンパス内にも大きなスーパーがあります。
娯楽・行事について	たくさんあります。
日本語の使用について	日本人の現地生徒も多く、使いたければ使えるし、使いたくなければ使わず過ごすことも可能です。
日本から持参して特に役立ったもの/持参したら良かったもの	何か折り紙など和なものを持ってゆくと良いかと思います。ただ大体のものは買うことができるかと思います。自分の犬を連れていきかけたです。日本に比べ犬が過ごすには最高の環境が整っています。建物の中にも犬は堂々と入ってきます。
留学前にしておいて良かったこと/しておけば良かったこと	カナダの知識は最低限知っておいても良いかと思います。しっかりと旅行や観光で行きたいところを定めておけばよかったかと思います。
その他	

6. 就職活動に関する情報

留学前の就職活動について(セミナー参加、自己分析、業界研究、就活サイト登録等)	インターンなど
留学中の就職活動について (海外からの情報収集、企業へのコンタクト、インターシップ等)	ボスカヤリ

7. 語学の学習方法について

留学前に準備したこと、語学能力試験対策等	TOEFL 勉強
留学中の学習方法、工夫したこと等	授業中の発言、人と話す、The Economist など英字媒体を読むのも大切かと思います。
留学後にどれぐらい語学力が伸びたか(主観的な実感や具体的なスコア等)	特に speaking/listening のスラング分野で伸びたと思います。 writing も伸びたかと。

8. その他

留学して得られたこと	タフネスさ、多様性。また、寒さに強くなりました。
留学中に困ったこと	交通の便が悪い、物価が高い、コンビニシック、犬シック
留学前/留学中に参考になったウェブサイト等	NHK World で日本のニュースなどをチェックしました。

9. 留学体験談・エッセイ (様式任意)

留学を決めた理由、現地で履修した授業およびその感想、楽しかったこと、大変だったこと、これから留学を考えている後輩へのメッセージ等を1～2ページ(様式任意)で記載してください。また、留学中に撮影した写真数枚(本人も映っているもの)も合わせて提出してください(国際交流室のHPやNewsletterに掲載させていただく可能性があります)。

この度、2016/2017年度に大阪大学からカナダのブリティッシュ・コロンビア大学へ学部間交換留学をさせていただきました。中でも、後輩の皆様に役立つのではないかと思いますことや印象的だった経験などをここに記したいと思います。

① 授業に関して

授業は総じて、日本の大学よりも勉強量が必要かと思います。ビジネススクールでは授業中の発言が必須なクラスが多く、毎授業ネームタグを持っていかなければなりません。多くの良き発言をすると先生に名前などを覚えてもらい、それがポイントとなります。また

グループワークも多い傾向にあります。

日本の授業でもそうだと思いますが、本当に取る授業により難易度、勉強量は大きく異なります。昨年度の受講者から先生の評判やどの程度自分のためになる授業であるかを聞き出してから、受講することが大切かと思います。RateMyProfessors という阪大でいうところのクロバスのようなものが存在し、ネットでチェックできるのでそれを参照しても良いと思います。個人的には、4年生用応用マクロの授業では、先生が Bank of Canada(カナダの中央銀行)からの出向者であったため、実際に政府から中央銀行がもつデータをとってきて Matlab にて Real Business Cycle という理論の検証をさせてくれたのが印象的でした。また、経済経営系の授業だけでなく、UBC の名門授業といわれる Wine Science の授業も取りました。ワインの理論(世界各国の生産地、酵母、作り方、法規制、品質基準など)を週二回みっちり先生から学び、週一回ラボにてワインのテイスティングをすることができます。テイスティングでは毎回 2,3 のワインが題材となり、アロマや甘さ、苦さ、渋さ、アルコールの残り具合など様々な側面からそのワインを味わい評価します。これは 15~20 人の少人数でやるためとても和やかな雰囲気の中、みんな自由に発言するためとても楽しいラボでした。

なんの授業をどのようなモチベーションで取るかで留学は大きく変わってくると思います。先輩や UBC 生などから情報を集め、よき授業を履修できるよう頑張ってください。

② 授業以外に関して

- 週末

私は UBC を選んだ際の一つの理由が、ウィスラー・ブラッコム山という世界最大級のスキー場までのアクセスの良さでした。向こうで、中古でスキー板、スキーウェア、ヘルメット(北米、ヨーロッパのスキー場は岩がむき出しの所が多く、皆スキー用のヘルメット被るのが一般です。)などを揃え、シーズンの週末は頻繁に行っていました。UBC から車で片道 3,4 時間ほどなので、早朝出て朝から滑り 4 時ごろ向こうをでる(ナイターがなく、日没が早いので 4 時にはスキー場が閉まります)と日帰りで帰ってくることができます。フェイスブックに Ride share 情報が載るグループがあるので、そこで乗せてくれる車を探し、UBC 発着で連れて行ってくれます。UBC の生徒や OB/OG、あるいは社会人などと車内で談話し、場合によっては共にスキーをすることもあり、楽しい週末でした。

- 長期休み

また秋、春学期の 2 ターム留学を予定されている皆さんは、年末年始、リーディングブレイクなどいくつかの長期休みがあるかと思います。せっかくカナダという自然が素晴らしい国に行っているからには是非放浪の旅に出て欲しいと思います。私も、年末年始にカナディアン・ロッキー半月放浪の旅をしました。-30℃の中、8 時間遅れのバスを待つなど大変な経験も多々ありましたが、そこでは大学では会うことのないようなオーロラを追い続ける女性写真家や居住地を持たない遊牧民などとも交流を深めることができ、かけがえのない経験となりました。

大阪大学経済学研究科/経済学部
部局間協定校派遣生の海外留学体験談

以上、ここに書いたことは留学のほんの一部です。生かすも殺すも自分次第、それが留学です。YOEO(You only exchange once)という言葉があります。是非自分の納得のゆく留学プランを練り堪能しきってください。